

令和2年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

施設 の 名 称	市立留萌図書館		所 管 課 名	生涯学習課						
所 在 地	留萌市住之江町2丁目1番地		設 置 年 月 日	平成元年12月10日						
施設設置目的	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする。									
主な施設・設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般書架、閲覧室 ・ 児童書架、閲覧室 (おはなしのへや) ・ 視聴覚室 									
指定管理者名(選定方式)										
選定方式	公 募 ・ 非 公 募		【非公募の理由】 ① 地域等の活力を活用した管理を行うことが効果的であるため(条例第6条第1項第4号) ② 施設の性格、規模及び機能により公募することが適さないため(条例第6条第1項第6号)							
	(特記事項) 非公募とし、プレゼンにより選定した。									
指定開始年度	平成18年度									
指 定 期 間	平成30年度から令和2年度まで									
指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の維持管理 ・ 事業の計画及び実施 ・ 施設の使用許可等 									
利用料金の導入	あり() ・ なし									
施設の利用実績	利用区分等	利用実績(人)			対前年(%)					
		平成30年度	令和元年度	令和2年度						
	図書館本館	18,153	17,230	13,144	76.3					
	見晴分館	1,205	1,032	625	60.6					
	(特記事項) 新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出より、令和2年4月20日から5月25日までの期間、臨時休館とした。									
指定管理料(過去3年間)	平成30年度	30,471,898円								
	令和元年度	30,787,266円								
	令和2年度	30,772,285円								
	(特記事項) 指定管理委託料には指定管理施設における燃料費の精算分(32,285円)を含んでいる。									
指定管理者職員体制	合計	12人	職員	4人	嘱託	0人	臨時	1人	パート	2人
(その他特記事項)										

2 市（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書（提案書）の内容に基づき、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。評価の方法は、年度終了時に指定管理者から提出される事業報告書や市の立入点検等の結果を参考に記載してください。

■評価の基準

優良：高いレベルで実施されており高く評価できる。

良好：事業計画書どおりに適切に実施されており、問題は見られない。

普通：事業計画書どおりに概ね適切に実施されているが、一部不適切な部分が確認されたが改善済みである。

不十分：不適切な部分が確認されたので、改善を要する。

大項目	中項目	評価項目	評価				評価に対する説明
			優良	良好	普通	不十分	
管理能力	団体の概要	団体の経営状況は良好か	○				決算報告書からも問題なし
		当該施設管理運営をサポートする体制はあるか		○			日常の維持管理、故障対応など地元企業との連携が図られている。
	適切な管理運営	市の方針、施設の設置目的等を理解した管理はされているか	○				設置目的を理解し、施設の有効活用に努めている
		市が示す施設運営方針や管理の基準等に適合しているか	○				運営方針、管理基準に適合し、地域に根ざした施設管理を行っている
		公共の仕事という倫理性や法令遵守を認識し対応しているか	○				指定管理者として適正に対応している
		市や関係団体等と連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	○				地域住民からなる図書館応援隊と連携し、多くの事業を展開
	市民の平等利用	正当な理由なく一部の市民に利用制限や優遇が行われていないか	○				公共性を認識しており、適正に行われている
		事業内容に偏りがあり、利用者が限られることはないか	○				子どもから大人向けまで、様々な事業を展開している
	適切な組織・体制	職員体制や配置人員は適切であるか		○			延長や休日開館の代替えを取るなど工夫しながら適切に配置
		現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切か		○			司書の配置など適切な体制を行っている
	職員研修・人材育成	労働関係法令を遵守した規程を整備し、職員の適正な労働条件を確保しているか	○				
		職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	○				各種研修に参加しに職員のスキル向上に努めている
	経理及び事務処理	会計処理の基準等に基づき適正な事務処理となっているか		○			決算報告書からも問題なし
		経理帳簿等を整備し、情報公開や監査請求に対処できるか	○				適正処理に努めている。
		必要に応じパソコン等IT機器を活用できるか	○				図書館システムなど、IT機器を活用している
		施設や設備の保守点検は、必要な基準や仕様を満たしているか		○			仕様書どおりに実施
	安全管理	業務報告や事業報告が適切に作成されているか		○			業務・事業報告書の他、年1回、図書館要覧も作成している
		安全対策は明確で、職員の教育・訓練の実施はされているか		○			避難訓練を実施し、職員の安全教育も実施。
		施錠、警備体制等は適切であるか		○			連絡体制が整備されており、適切と判断できる
緊急時対応	利用者の安全確保に関する研修を実施し、職員が内容を熟知しているか		○			日常のミーティング時に確認・指導を行なっている	
	事故や災害時等緊急時の連絡体制が十分に整備されているか		○			連絡体制が整備されており、適切と判断できる	
個人情報保護	避難経路が確保や避難時に支障をきたす障害物はないか	○				避難訓練を実施し避難経路の確保も行っている。	
秘密の保護	個人情報の管理方法においてセキュリティ対策を講じているか		○			留萌市の情報セキュリティポリシーに順じて実施している	
施設の運営	業務内容	職員が業務上知り得た秘密について漏洩防止対策を講じているか	○				職員（臨時パート含む）に対し、市に準じた指導を行っている。
		業務について処理・対応が適切に行われているか	○				処理・対応後の報告書からも適切に対応できていると判断できる
		管理区域、業務範囲について漏れなく的確に把握されているか		○			
	業務の第三者委託	事業の内容や施設の有効利用に創意工夫がされているか	○				学習室の増加など、施設の有効活用を行っている
		年間の事業量が適切に実行されているか		○			業務報告、事業報告からも適切に実行されていることが判断できる
	経費節減・業務効率化	業務の第三者委託の範囲、理由、委託先は適当であるか	○				除雪、清掃等の委託であり、適当と判断する
		再委託先から適切に業務報告をさせるなど再委託の管理が適切か	○				報告を受けており、管理は適切と判断する
	備品等の維持管理	経費節減や業務効率化が継続的に行われているか		○			節電、室温調整を行っている他、軽易な修繕は直営で行っている
		引き渡した備品等に過不足はないか		○			
	利用の促進	引き渡した備品等はその機能が失われていないか		○			
		施設の利用促進に努めているか	○				開館時間を延長するなど、施設の利用促進に努めている
	利用者サービス	施設の利用促進に努めているか	○				見晴分館の開設など、市民サービス向上に努めている
	障害者等への配慮	利用者サービスの向上に努めているか	○				お話会の実施など、特に子どもの読書習慣推進に取り組んでいる
	苦情等への対応	障害者、子ども、高齢者等に配慮した管理がされているか	○				利用者アンケートからも適切に対応していると判断できる
	セルフモニタリング	利用者の苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	○				利用者アンケートの指摘事項等に速やかに対応し、適切な施設の運営管理につなげている
	環境への配慮	セルフモニタリングが適切に行われているか	○				省エネにも積極的に取り組み、廃棄物処理についても適切である
	地域との連携	省エネ等の環境に配慮と廃棄物処理は適切か		○			省エネにも積極的に取り組み、廃棄物処理についても適切である
		地域住民等との連携に積極的に取り組んでいるか	○				図書館ボランティアなど、地域住民との協力を得ながら運営している
	自主事業	サービスの向上かつ収入増に結び付いたか		○			お話し会など多くの事業に取り組み、利用者からも好評を得ている
収支のバランスはとれているか			○			決算報告書からも問題なし	
特記事項への対応	特記事項として、「自主事業の提案」が挙げられている。	○				特記事項として、「自主事業の提案」が挙げられている。	
事業報告書	事業報告書と事業計画書を比較し収支の過小、過大はないか		○			計画書どおり実施されている	

3 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	令和3年1月6日から1月31日まで
	調査対象	施設利用者
	調査方法	アンケート用紙による回答
調査結果	<ul style="list-style-type: none"> 回答件数：238件(男性98、女性140) 窓口対応について「良い」との回答は74%、前年比9ポイント減だが「悪い」の回答はなく、これまで同様市民から高い評価を得ていると考える。 「駐車場からの距離が遠く改善を」「新刊を増やして」「ビデオコーナーの復活を」などの要望・意見はあるが、指定管理者のサービス内容については高い評価が得られていた。 アンケート結果と要望意見への回答は、施設内に掲示公開した。 	
利用者からの意見等	<ul style="list-style-type: none"> 新刊を増やしてほしい 照明を明るくしてほしい 休みが多く利用しづらい 駐車場が遠い 「職員の方が親切」など好意的な意見が多くあった 	

4 指定管理者による自己評価

今年度の自己評価	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍による休館中、独自に、小中学生のいる世帯にリクエストのあった本を届ける「こども本の宅配便」を行い、喜ばれた。 本を読めない利用者への読書支援として、電話で読みたい本を聞き、指定日に来てもらい本を手渡す「本の受取サービス」も独自に行った。 恒例の古本市とブックリサイクル市は3密回避のため屋外で実施した。 児童センターへの出張おはなし会が定着。とても喜ばれた。 開設12年目の学習コーナーは学生の利用が定着した。 小中学校の要望による選書のためのブックフェア(年2回)が定着し、学校との連携も深まった。 公民館併設の見晴分館は働く市民の夜間返却、予約貸出に役立った。
今後の目標	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナ対策等の衛生管理を徹底し、市民目線の施設管理に努める。 好評な児童センター出張おはなし会を継続する。 図書館に足を運ぶ機会を増やす事業を検討する。 学校図書館を支援するためニーズに応えた事業を展開する。 コロナ禍で臨時休館があれば独自のサービス事業を展開する。

5 留萌市指定管理者選定委員会による総合評価

<p>新型コロナに伴う緊急事態宣言による休館期間においても、可能な範囲で本や施設を活用した取組を実施して市民サービスの向上を図っている。</p> <p>今後も施設の特徴を活かし、市民にとってより利用しやすい施設となるような自主事業の実施に期待する。</p>	総合評価結果			
	優良	良好	普通	不十分
	○			